

11月7日（木）天高く秋空が広がるなか、保護者と教員、計43名でPTA大学訪問へ出かけました。

午前は南山大学（名古屋市昭和区）を訪問しました。大学について説明を受けた後、4班に分かれて施設を案内していただきました。案内役は本校卒業生を含む南山大学4年生の学生さんでした。



《説明の概要》2017年にキャンパスを統合し、国際教養学部も設立。学生は約10,000人。就職率は97.7%、内定先満足度は95.3%。

ラーニング・コモンズ（自習室）や図書館など自主的な学びの場を用意。学期の区切りをクォーター（4分割）制度にして、週2回の講義で学習効果を上げるとともに、海外留学を第2クォーターで行えるよう配慮している。昨年度847名が海外留学を経験した。大学で学習する科目は、共通教育科目、専門科目、そして国際科目群。国際科目群とは、英語で学ぶ授業で、国籍や文化背景が異なる学生同士が交流できる。学生スタッフが運営するワールドプラザ、多文化交流ラウンジなどでは、学内留学をすることもできる。

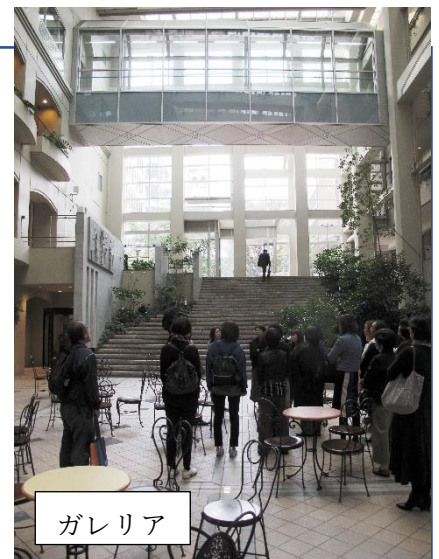


お昼はグランビアット山手通店で。ピザ、スパゲッティ（なんと2種類）などイタリア料理をおいしくいただきました。



午後は中京大学（名古屋市昭和区）を訪問しました。2班に分かれて施設を案内していただいた後、大学について説明を受けました。

《説明の概要》私立大学603校のうち10学部以上を要するのは本校を含め22校のみ。学生は約12,000人。八事駅に直結する名古屋キャンパスには、国際、文、心理、法、経済、経営、総合政策、工（一部）の各学部がある。成長の好循環、気づきの場→学びの場→実践の場を設けることで、学生が自ら成長するよう促す。グローバル人材を育成するため、TOEIC団体受験（昨年度2,690名受験）を核としたプログラムを実施している。海外学経験者は昨年度590名。公務員試験対策のため、資格センターにおいて対策講座を開講。就職実績は98.8%で、就職活動をしっかりサポートしている。



お子様の進路選択の際に、本日の経験がお役に立てば幸いです。大学訪問の企画・運営にたずさわられた皆様、参加された皆様、どうもありがとうございました。